

避難所にて炊き出し訓練を実施

山形県体育館に避難所が開設され、避難者及び参加者に対して赤十字奉仕団による炊き出しの提供（約 300 食）が始まりました。

赤十字奉仕団の団員は日ごろから、いざというときに備えて研修や防災訓練で炊き出し訓練を実施しています。

また、耐熱性ポリエチレン袋を使った非常食作りの実演も併せて行い、参加者は奉仕団員の話に興味深く聞いていました。



訓練参加者へ炊き出しの提供



いざというときに備えた非常食づくりの実演